

令和5年度（2023年度）海外拠点設置等戦略サポート事業 — 事前確認書 —

※ 以下の確認事項をお読みいただき、回答欄に☑チェックをしてください。

確認事項		回答欄	
1	本申請および申請書の内容に関しては、貴社代表者の了解を得ている。	はい <input checked="" type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>
2	令和5年度(2023年度) 海外拠点設置等戦略サポート事業募集要項及び申請書記入例を熟読し、それらの基づいて申請書を作成している。また、虚偽記載はない。	はい <input checked="" type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>
3	東京都内に登記簿上の本店又は支店を有する中小企業で、大企業が実質的に経営に参画していない。	はい <input checked="" type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>
4	ASEAN地域での海外拠点設置または海外拠点設置に向けた現地企業との提携を計画している。	はい <input checked="" type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>
5	支援終了後3年にわたりアンケートやヒアリングに協力する。	はい <input checked="" type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>
6	関係法令を遵守している。	はい <input checked="" type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>
7	「東京都暴力団排除条例」に規定する暴力団関係者又は遊興娯楽業のうち風俗関連業、ギャンブル業、賭博業、社会通念上適切でない判断されるものではない。	はい <input checked="" type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>
8	東京都に対する事業税・賃料・使用料等の債務の支払いが滞っていない。	はい <input checked="" type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>

確認事項の内容に間違いありません。

年 月 日

企業名 _____

代表者名 _____

※ 申請書類提出の前に、以下の必要書類が揃っていることをご確認ください。

必要書類		チェック欄
1	事前確認書	<input checked="" type="checkbox"/>
2	申請書	<input checked="" type="checkbox"/>
3	財務諸表(直近3期分の貸借対照表、損益計算書、販管費明細の写し)	<input checked="" type="checkbox"/>
4	発行後3ヶ月以内の登記簿謄本の写し (履歴事項全部証明書)	<input checked="" type="checkbox"/>
5	会社案内パンフレット(なければHPの写しでも可)	<input checked="" type="checkbox"/>
6	製品カタログ(任意)	<input checked="" type="checkbox"/>

申請書記入例

公社記入欄

申込日 2023年 〇月 〇日

公益財団法人東京都中小企業振興公社 理事長 殿

令和5年度(2023年度)
海外拠点設置等戦略サポート事業 申請書

以下のとおり、申請します。

1 申請者の概要

フリガナ	トウキョウセイサクショ		
企業名	株式会社東京製作所		
代表者職名	フリガナ	トウキョウタロウ	
	代表取締役	代表者名	東京 太郎
所在地 (東京都内)	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇区〇〇町〇-〇-〇		
連絡担当者	部署	〇〇部〇〇課	フリガナ 〇〇 〇〇
			氏名 〇〇 〇〇
連絡先	電話	03-〇〇〇〇-〇〇〇〇	E-mail 〇〇〇〇@〇〇〇〇.co.jp 【審査結果の連絡先となります。確実に連絡が取れるアドレスを記載ください。】
ホームページ (URL)	http://www.〇〇〇〇〇〇		
企業概要	資本金	〇〇,〇〇〇 千円 (うち大企業からの出資) 〇,〇〇〇 千円	設立年月 (西暦) 〇〇〇〇 年 〇〇 月
	従業員数	〇〇 人	業種 電気機械器具製造業
事業概要	創業以来、〇〇用の〇〇製造・販売を手がける。独自の〇〇〇技術と品質管理に強みを持ち、〇〇製品の国内シェアは〇〇%を占める。近年、自社HPへの海外からのアクセス増加、〇〇地域での海外展示会出展など海外展開に力を入れている。		
主な製品・商品・サービス	・〇〇〇〇〇〇〇〇〇 ・〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 ・〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		
売上高	直近期	〇〇〇, 〇〇〇 千円	
(うち海外売上高)	(直近期	〇, 〇〇〇 千円)	

2 事業概要

※申請時点で計画している内容を選択・記載してください。現地調査後、変更することは可能です。

※原則、該当するものを1つ選択して○印をつけてください。申請時点で決めかねている項目がある場合は、複数選択しても構いません。

(1)事業目的					
<input type="radio"/>	①海外拠点設置				②海外拠点設置に向けた提携
(2)拠点の形態 【(1)の回答内容にかかわらず全ての方が対象です】					
<input type="radio"/>	①製造拠点、生産拠点		②販売拠点		③開発拠点
	④営業拠点		⑤物流拠点		⑥メンテナンス拠点
	⑦支店		⑧駐在員事務所		
	⑨その他()				
(3)資本の形態					
	①独資	<input checked="" type="radio"/>	②合弁		③その他()
(4)出資比率 ((3)の「②合弁」を選択した方で、出資比率を想定している場合は記載してください。未定の場合は未記入で構いません。)					
自社	51	%程度	合弁先①	49	%程度
			合弁先②		%程度
(5)提携の種類 ((1)で「②海外拠点設置に向けた提携」を選択した方のみ、回答してください。)					
	①生産委託契約		②販売代理店契約		③技術供与契約
	④開発委託契約		⑤物流契約		
	⑥その他()				
(6)拠点設置または提携を予定している地域					
	①タイ		②インドネシア	<input checked="" type="radio"/>	③ベトナム
	④その他ASEAN() ※今年度の対象国はシンガポール、マレーシア、フィリピンです(それ以外はご支援できません)				

3 事業計画【駐在員事務所の例】

(1) 事業計画の概要 (拠点設置計画もしくは拠点設置を目的とした提携計画の概要を簡潔に記載してください)

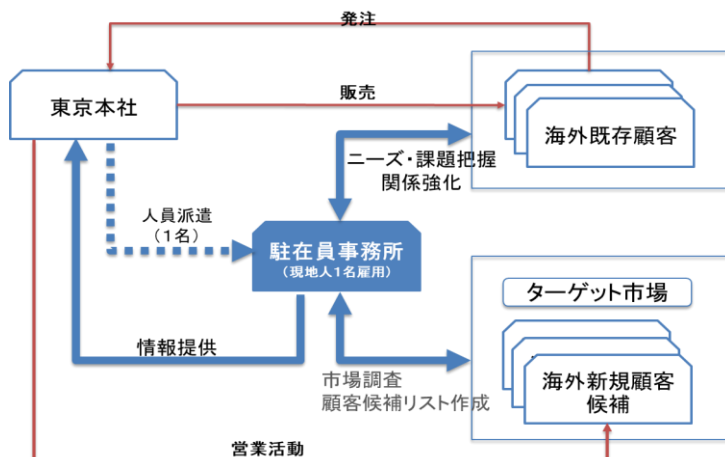
【審査項目】募集要項P5の6審査(2) 審査の視点②事業目的との適合性、③海外事業計画の妥当性を判断します
 【記載ポイント(未記載の場合は審査ができません)】
 ・海外拠点設置の必要性(貴社の全社課題や戦略との整合性を踏まえた)、および同計画の目的、進出の動機
 【拠点設置を目的とした提携の場合の注意】現地パートナーとの連携がその先の拠点設置にどのようにつながるのか、スケジュールも含めて説明してください。拠点設置につながらない、又は拠点設置スケジュールが支援期間外の場合は、支援対象外となりますのでご注意ください。

【駐在員事務所設置の例】当社の全社事業拡大戦略、及び基本理念である「①より多くのお客様の「困った！」を「切削」にこだわって解決する。②事業の継続・発展で社員の成長・幸せを実現する」を実現するためには、海外ビジネスの拡大が必須となっている。現在ASEAN内のA国には数年来の大口顧客が1件あり、周辺国からも新規顧客数社からの受注が始まっている。ともに医療機器製造メーカーであり当社の精密加工技術が評価されている。この地域での事業機会の感触はある程度得たが、この地域でのビジネスを積極拡大するには、市場理解が大きく欠けている認識している。A国に駐在員事務所を設置して、下記活動を行うことでASEANへの本格進出の第一歩としたい。なお、輸出・売上業務は日本より継続して行う。

- ・A国既存顧客対応により同社との関係強化、ニーズ把握
- ・A国及び周辺国の市場調査による、当社技術・製品の市場性、ビジネス規模の把握
- ・新規顧客候補リスト作成

スケジュール案
 2024年8月 駐在員事務所設立
 2025年8月 1年間の活動結果をもとに、販売法人設立による本格進出の意思決定を行う

※ビジネスモデル図 (国内外を問わず関係する合弁先、販売先、仕入先、協力会社等も適宜記載し、役割分担等を図示してください。)
 【審査項目】募集要項P5の6審査(2) 審査の視点⑤ 海外展開の実現可能性を判断します



駐在員事務所の役割
 以下の活動および本社への情報提供
 ①A国既存顧客対応により同社との関係強化、ニーズ把握
 ②A国及び周辺国の市場調査による、当社技術・製品の市場性、ビジネス規模の把握
 ③新規顧客候補開拓活動 (候補リスト作成)

※他機関の利用状況(同一テーマにおける他機関の海外展開支援事業の利用の有無)

有 (事業名称:) 無

(2) 海外展開する製品・サービスの内容

- ・医療機器、航空宇宙、EV等で使用される超高精度加工部品
- ・試作開発向け、及び量産対応も可能

(3) 貴社が海外展開する上での強み・弱み【審査項目】募集要項P5の6審査(2) 審査の視点 ③競争優位性を判断します

<p>強み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・T国に大口顧客を有し安定的した受注規模が見込まれるため、市場調査や新規開拓に注力できる状況にある ・上記顧客も含めて、基本的には販売店を介さずに顧客対応を行っているため、顧客理解のレベルは高い ・海外事業責任者は海外での就労経験があり、英語によるコミュニケーションには長けている 	<p>弱み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市場動向(重要、競合、業界構造、ニーズ等)の理解不足 ・海外ビジネス要員の不足 ・量産体制不足
---	---

(4) 製品・サービス・技術等の強み・弱み【審査項目】募集要項P5の6審査(2) 審査の視点 ③競争優位性を判断します

<p>強み</p> <p>当社が提供する超高精度加工部品が対象とする顧客、そのニーズ、および当社の提供価値は以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ターゲット顧客: 医療機器、航空宇宙等の精密部品を必要とする業界の試作開発部門 ・顧客のニーズ: 高性能製品の開発、開発リードタイムの短縮 ・提供価値: 5/10000mm公差の部品を多品種/小ロット/短納期で供給。顧客の上記ニーズに最適。 <p>A国大口顧客によれば、ここまでの精度を出せるローカルメーカー無し。また日系同業者はASEAN地域にまだ進出していない。</p>	<p>弱み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精度要求が低い場合のコスト対応力 ・量産対応力 ・医療関連や航空関連の規格は未取得
--	---

【駐在員事務所の例】

(5) 海外進出を予定している市場の動向 【審査項目】募集要項P5の6審査(2)審査の視点 ④ 海外事業計画の妥当性 ⑤ 海外展開の実現可能性

A国及び周辺国においては、当社の強みが活かせる超精密部品を必要としている医療機器、航空宇宙、EV等の生産規模が大きく伸びると予想されている。(例えばASEANでの航空MROの成長率は世界最大)また各国政府も重要産業として各種の政策を展開している。試作・開発段階及びその後の量産対応において、当社のビジネスチャンスは大きいと期待している。対象業界のマクロ動向のみならず、個別企業の動向や当社販売先としての可能性は、駐在員事務所の活動内容の一つとして調査を継続的に行う。

(6) 競合他社の動向 【審査項目】募集要項P5の6審査(2)審査の視点 ③競争優位性を判断します

現状では、精密加工や難切削材加工技術が当社レベルに達している現地メーカーはなく、日本の同業者で積極的にASEAN展開を行っているものもないと認識している。但し最新の競合動向の把握はビジネス拡大に必須であり、今回設立を計画している駐在員事務所にて実態を調査する予定。

(7) 海外進出予定国における海外展開経験の有無【審査項目】募集要項P5の6審査(2)審査の視点⑤ 海外展開の実現可能性を判断します

海外展開の経験がない場合 <input type="checkbox"/> 海外展開経験なし	海外展開の経験がある場合 →海外展開開始時期：(西暦) 2015 年 <input checked="" type="checkbox"/> 輸出 <input type="checkbox"/> 生産委託 <input type="checkbox"/> 契約締結 →契約の種類： <input type="checkbox"/> 拠点設置 地名： 拠点の形態：
海外進出予定国以外で海外展開経験 <input type="checkbox"/> 海外展開経験なし <input checked="" type="checkbox"/> 輸出 国名： B、C国 <input type="checkbox"/> 生産委託 国名： <input type="checkbox"/> 拠点設置 国名： 拠点の形態	

(8) 想定取引先 ※営業・サービス拠点又は製造拠点の場合は記載必須 (9) 海外事業担当者の有無

① A国○×社	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 責任者担当部署： ○○○○部 責任者氏名： ○○ ○○ 海外事業部門の人数： ○○ 人 本事業計画に携わる人数： ○○ 人 対応可能な外国語： 英語
② A国○○社	
③ B国△×社	
④	
⑤	
⑥	

(10) 法規制・許認可への対応 【審査項目】募集要項P5の6審査(2)審査の視点⑤ 海外展開の実現可能性を判断します

記載については下記を必ず含めること
 ・希望する産業や製品・サービス等に制約があるか調べること
 ・現時点で規制や認可に対して対応可能であるか説明すること
【記入例】
 ・海外展開予定の部品販売に関しては特に規制や規格の新規取得は無いと考えている。
 ・A国法規により駐在員事務所には1名のローカル要員の雇用が必要であり、必要な雇用関連経費を事務所経費計画に算入済み。
 ・駐在員事務所では営業活動が出来ないため、本社との役割分担を慎重に設計する予定。

(11) 投資規模及び回収期間 (予定)

投資規模 ○○, ○○○ 千円	回収期間 ○○ 年
-----------------	-----------

投資規模・回収期間算出の根拠に関して、申請書⑤に記載ください。

(12) 資金調達の方法 (予定)

内訳	自己資金	○, ○○○ 千円
	銀行借入金	○, ○○○ 千円
	その他借入 ()	千円
合計		○○, ○○○ 千円

3 事業計画【生産・販売拠点の例】

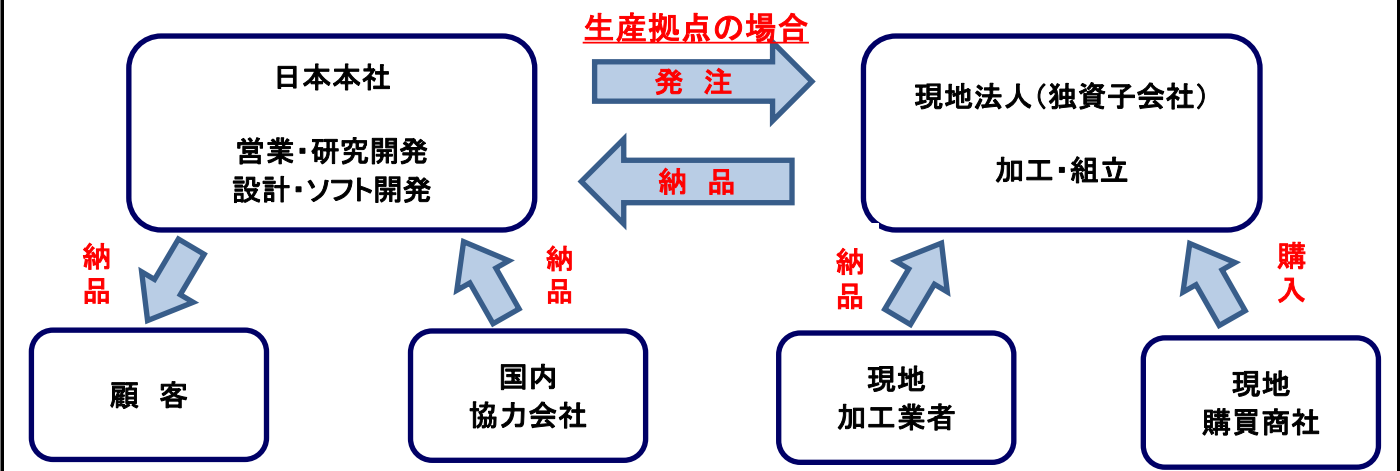
(1) 事業計画の概要 (拠点設置計画もしくは拠点設置を目的とした提携計画の概要を簡潔に記載してください)

【審査項目】募集要項P5の6審査(2)審査の視点②事業目的との適合性、③海外事業計画の妥当性を判断します
 【記載ポイント(未記載の場合は審査ができません)】
 ・海外拠点設置の必要性(貴社の全社課題や戦略との整合性を踏まえた)、および同計画の目的、進出の動機
 【拠点設置を目的とした提携の場合の注意】現地パートナーとの連携がその先の拠点設置にどのようにつながるのか、スケジュールも含めて説明してください。拠点設置につながらない、又は拠点設置スケジュールが支援期間外の場合は、支援対象外となりますのでご注意ください。

【生産拠点の例】取引先の要望する地産地消に対応できる海外生産体制の構築
 これまで〇〇製品は、輸出により取引先へ販売している。取引先の海外事業拡大に伴う増産により、今後とも市場拡大が見込まれる。同製品及び付帯サービスが収益の柱となりつつあり、当社の成長戦略として海外事業を柱としていくことを決定した。その中で取引量の増加が続き、取引先より現地での即納体制の構築を求められたことから対応する方針とした。一方、進出予定先のB国における現地調達先の確保や現地生産のための人材確保等に課題があるが、取引先が求めるコストに対応した現地での生産体制を確立したい。B国でレンタル工場の選定や材料調達先の発掘、生産設備の購入先等を現地で調査し、〇〇年を目途に現地生産拠点開設を目指す。

【販売拠点の例】現地ニーズを捉えた販売活動の強化
 現在、国内販売と輸出取引をしている。これから、アセアン地域で市場拡大が見込まれ、販売を積極的に強化して行く方針であるが、ASEANのニーズをとらえた製品供給に課題がある。これまでは国内商社や現地代理店を活用して輸出を行ってきたが、自社の現地海外販売拠点をASEANの中心国のひとつであるC国に設置することで多様なニーズを収集するとともに、進出国だけでなく、D国、E国に販売するアウトアウト展開を可能とする販売体制の確立を進めたい。現地パートナーとの協業検討や新規協業先の発掘等を迅速に行う必要があるため、当事業を活用し早々に事業の妥当性を検討しつつ、〇〇年までに販売拠点の開設を目指す。

※ビジネスモデル図 (国内外を問わず関係する合弁先、販売先、仕入先、協力会社等も適宜記載し、役割分担等を図示してください。)
 【審査項目】募集要項P5の6審査(2)審査の視点⑤ 海外展開の実現可能性を判断します



※他機関の利用状況(同一テーマにおける他機関の海外展開支援事業の利用の有無)
 有 (事業名称:) 無

(2) 海外展開する製品・サービスの内容

【生産拠点】
 〇〇〇業界向けの△△の製造、〇〇機器、製品のアフターサービス
 【販売拠点】
 自社製品〇〇の提供、〇〇製品の付帯サービス一式

(3) 貴社が海外展開する上での強み・弱み【審査項目】募集要項P5の6審査(2)審査の視点 ③競争優位性を判断します

強み	弱み
①取引先業界の市場が年10%上昇しており、取引先の増産が予定されており需要がある ②取引先から優良仕入れ業者として認定されており、海外での取引が担保されている ③現地法人の責任者(現地人材)が確保できている	①輸出実績はあるが、海外拠点運営に向けた知見がない ②国内の協力企業はあるが、海外現地調達できる協力企業の人脈は乏しい ③資金調達先の確保 ④現地と日本とのコミュニケーション力できる人材を探しにくい

(4) 製品・サービス・技術等の強み・弱み【審査項目】募集要項P5の6審査(2)審査の視点 ③競争優位性を判断します

強み	弱み
①他社製品と差別化できるxxxをもっており、業界で優位性がある ②取引先のxxxのニーズに応える〇〇〇の技術力がある	①模倣対策をどのようにしたら良いかわからない ②タイムリーな納期確保が難しい ③日本国内と同レベルの品質対応に懸念がある ④現地での価格、納期の交渉力が弱い

【生産・販売拠点の例】

(5) 海外進出を予定している市場の動向 【審査項目】募集要項P5の6審査(2)審査の視点 ④ 海外事業計画の妥当性 ⑤ 海外展開の実現可能性

【製造面】取引先からの受注は安定的に見込めるが、生産国での人件費の増加、電気料金の高止まりは収支的なリスクと認識している。一方で、進出国では当社の必要とする原材料を製造する企業や協力会社が相当程度あり安定的な調達が可能であり、即納体制を構築するうえでの環境は整っている。
 【販売面】ASEAN全体からにてハブの一つとなっており、経済成長が著しい。同地での販路を確保できれば、ASEANでの他市場での販売のハードルが低くなるといわれている。

(6) 競合他社の動向 【審査項目】募集要項P5の6審査(2)審査の視点 ③競争優位性を判断します

業界での競合メーカーは少ない状況である。また、現地でのニーズは少ないものの、市場では毎年10%強で成長しております。将来の国内ニーズに早急に応えられる会社となり、業界における差別化を図り優位性を構築したい。

(7) 海外進出予定国における海外展開経験の有無【審査項目】募集要項P5の6審査(2)審査の視点⑤ 海外展開の実現可能性を判断します

海外展開の経験がない場合 <input type="checkbox"/> 海外展開経験なし	海外展開の経験がある場合 →海外展開開始時期：（西暦） 2015 年 <input checked="" type="checkbox"/> 輸出 <input checked="" type="checkbox"/> 生産委託 <input checked="" type="checkbox"/> 契約締結 →契約の種類： 販売代理店契約 <input type="checkbox"/> 拠点設置 地名： 拠点の形態：
海外進出予定国以外で海外展開経験 <input type="checkbox"/> 海外展開経験なし <input checked="" type="checkbox"/> 輸出 国名： ベトナム <input type="checkbox"/> 生産委託 国名： <input type="checkbox"/> 拠点設置 国名： 拠点の形態	

(8) 想定取引先 ※営業・サービス拠点又は製造拠点の場合は記載必須 (9) 海外事業担当者の有無

①		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有
②		責任者担当部署： ○○○○部
③		責任者氏名： ○○ ○○
④		海外事業部門の人数： ○○ 人
⑤		本事業計画に携わる人数： ○○ 人
⑥		対応可能な外国語： 英語

(10) 法規制・許認可への対応 【審査項目】募集要項P5の6審査(2)審査の視点⑤ 海外展開の実現可能性を判断します

記載については下記を必ず含めること
 ・希望する産業や製品・サービス等に制約があるか調べること
 ・現時点で規制や認可に対して対応可能であるか説明すること
【記入例】
 ①自社の生産（販売）拠点を○○○国に設置する法規制の確認
 ②会社設立時の定款、資本金、人材採用条件の確認

(11) 投資規模及び回収期間（予定）

投資規模 ○○, ○○○ 千円	回収期間 ○○ 年
-----------------	-----------

投資規模・回収期間算出の根拠に関して、申請書⑤に記載ください。

(12) 資金調達の方法（予定）

内訳	自己資金	○, ○○○ 千円
	銀行借入金	○, ○○○ 千円
	その他借入（ ）	千円
合計		○○, ○○○ 千円

(11) 投資規模及び回収期間（予定）に関する補足説明
投資規模・回収期間算出根拠を説明ください
前年の業績が債務超過である場合、または営業損益の損失が2期以上ある方は、業績改善に向けた活動内容
や資金調達の見通しに付き説明ください。
【審査項目】募集要項P5の6審査(2)審査の視点①財務面の安全性を判断します

投資規模・回収期間の 算出根拠	
業績改善活動および 資金調達の見通し	

4 海外拠点設置等スケジュール

企業名 : 株式会社東京製作所
 進出国 : ベトナム

↔ ↔ : 矢印をお使いください。
 拠点形態: 生産拠点

株式会社東京製作所		2023					2024						2025												
		8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	
		← ①ハンズオン支援(1年目) →					← ②実行支援(2年目) →																		
①ハンズオン(1年目)	戦略策定	情報収集	●	●																					
		事業計画書原案作成	●	●	●																				
		国内での予備調査		●	●	●																			
		事業計画書作成			●	●																			
	現地調査(F/S)	訪問先検討(ロングリスト)			●	●																			
		訪問先ショートリスト作成				●	●																		
		現地調査計画書作成				●	●	●																	
		訪問先アポイント取得					●	●																	
		現地出張					●	●	●	●	●														
	調査結果レビュー	調査結果の反映						●	●																
計画の見直し・修正							●	●																	
方向性判断								●	●																
②実行支援(2年目)	拠点設置等	実行計画作成(設置完了までの詳細スケジュール等確定)							●	●	●														
		社内体制構築・駐在員選定								●	●	●	●												
		現地事業関係先・現地コンサルタント訪問											●	●	●										
		行政機関訪問													●	●	●	●							
		各種契約締結														●	●	●	●						
		設立手続き																	●	●	●	●			
		拠点設置時期		2025年3月(予定)																					